

「ものづくり基盤研究会」 開催案内
— 内部応力・ひずみ測定を様々な材料で考える —

主催：中性子産業利用推進協議会（IUSNA）
総合科学研究機構（CROSS）中性子科学センター
共催：茨城県中性子利用研究会
Spring-8 ユーザー共同体 残留応力と強度評価研究会（予定）
日本原子力研究開発機構（JAEA）微細構造解析プラットフォーム（予定）
協賛：J-PARC MLF 利用者懇談会

【開催趣旨】

材料、部材の内部応力、ひずみを知ることは、材料・部材の変化、余寿命を前提とした製品の設計に重要である。本研究会においては、2019年度まで設置していた「残留応力・ひずみ研究会」での活動を受けて、対象とする材料を限定することなく順次拡大し、内部応力、ひずみの測定技術をより深く理解し、更なる利用につなげるべく、基礎的事項から最新の測定技術を知る場として設定します。初回である今回は、最初に内部応力測定の基礎理論をレビューし、鉄筋コンクリートでの解析事例を紹介します。

記

1. 開催日時：2022年3月10日（木） 10:00～12:00

2. 開催場所：ZOOMによるリモート開催。

3. プログラム

10:00～10:05	開催趣旨説明	主査 町屋修太郎（大同大学）
10:05～11:05	内部応力測定の基礎理論	鈴木賢治（新潟大学）
11:05～11:45	複合材料の相応力測定 ～鉄筋コンクリートでの解析事例～	菖蒲敬久（JAEA）
11:45～12:00	総合討論	

4. 参加費

中性子産業利用推進協議会参加企業、大学教職員、研究機関、学生：無料

中性子産業利用推進協議会以外の民間企業の方：2000円（資料代）：事前に納付いただきます

5. 申込方法：以下の申込フォームからお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdzxQusL4JRIGBH8GzUIkFOXet5eIKa-4sIhomKFnER9MwLsg/viewform>

※ご入力いただいたメールアドレスにお申込み確認のメールが自動的に送信されます。

返信が確認できない場合、あるいは、上記申込フォームが利用できない場合には、ご所属、お名前、E-mailアドレスを本文に記して、中性子産業利用推進協議会までE-mail（アドレスは下記）にてお申込みください。

※テキスト代振込先：常陽銀行 東海支店（普通）1598420 口座名：中性子産業利用推進協議会

チュウセイサンギョウリョウスイシンキョウギカイ

6. 申込締切：2022年3月4日（金）※ZOOM接続情報は、申込締め切日以降にお知らせします。

7. アンケートのお願い

研究会終了後、次回開催の参考とするため、アンケートを行います。以下のフォームへのご回答をお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeZmFmgw8Xh87Nxc2kiy0e8Ca53aBpKkucGSp0CqDozfVJfXQ/viewform>

以上